

瑞山会会報 第10号
昭和63年 7 月 15 日

編集発行 / 名古屋市立大学経済学部同窓会・瑞山会編集部
名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1(名古屋市立大学経済学部内)

学部長就任にあたって

木村吉男



本年4月から
経済学部長に就
任致しました。
既に新聞等で御
承知の方も多い
と思いますが、
我が経済学部は、
いわゆる社会人

大学院の来年度開放（正式には、大学院専攻
の増設）を申請しようとしています。

このような重要な時期に、学部長職を務め
られるのは、非常な光栄と思わなければなら
ないのですが、それよりも責任の重大さに胸
ひしがれる思いと言うのが正直な心境です。
しかし、この社会人大学院開設は、学部創設
以来の同僚である松永前学部長が御就任の挨拶
で述べられました、経済学部の基礎固めの
総決算（瑞山会会報6号）の非常に重要な一
環であり、極めて厳しい財政事情にも拘らず、
名古屋市当局が示された暖かい御理解によっ
て申請へ踏み出すことができたわけですから、
兎に角やるっきゃない、或いは少し古風に背
水の陣で臨もうと覚悟しております。

社会人大学院では、情報化を中心とする技
術革新が進展する中で、国際的には世界経済

における役割を増しながらも国内的には急速
に高齢化しつつある我が国が、今後どんな方
向に進むべきか、いわば、“世界の中の日本：
現在と将来”を主要なテーマとすることにな
っています。このテーマには、経済的に携わる
者なら誰でも関心を持ちますが、日本経済の
構造転換、我が国企業の国際化やこれに付随
して生じる企業課税等の新しい問題に焦点を
合わせるには、スタッフを拡充して新専攻を
増設すると共にこれらの新しい事態を膚で感
じている社会人の方々も正規院生として迎え
られるようにすれば、一層着実にユニークな
研究教育体制を整備できる、と言うのが社会
人大学院の大きな狙いです。また、社会人を
受け入れる以上、社会人院生の勤務等に支障
をきたさない教育体制でなければなりません
が、この点についても大略の見通しは立って
います。そこで、卒業生諸君と手を携えて経
済学部発展の基礎を固めるための御願いで
すが、社会人大学院に対する御意見を積極的に
御寄せ下さいませんか？ 方法は何でも構い
ませんから……。

最後に、卒業生諸君の誰かを最初の社会人
院生の中に見出せることを夢見ていることを
申し上げて、就任挨拶を終えさせて戴きます。

卒業式・入学式

新たな飛躍 社会へ飛び出せ!

去る 3 月 25 日 (金) 第 21 期生経済学部卒業式が行なわれました。あいにく曇り空に雨がパラつく天候でしたが、卒業生の表情は晴れ晴れとし、キチンとしたスーツ姿、美しい晴着姿が喜びの雰囲気を一杯に表していました。午後には山の畑キャンパス学生会館ホールにて謝恩会が開かれました。ゼミ生と先生方の語らいもはずみ、アトラクションなども混じえ、思い出に残る時間を過ごしました。

年々社会情勢がきびしくなっており、



これからの社会を背負う、行動と能力のある大卒社会人となっていくよう希望します。

また昭和63年度入学式は 4 月 8 日に行われました。新入試制度による A・B 振りわけ日程による受験を終えて 201 名が入学されました。「新人類」とか「宇宙人」とか世の中でいろいろいわれる世代の皆さんですが「学ぶこと」は変わりありません。4 年間充実した学生時代を送ってください。



理事会だより

○62年10月15日 (経済学部会議室)

1. 市大祭実行委員会より財政状態悪化を理由に援助要請。今回に限り15万円援助。
2. 役員改選 (特に会長改選) について
 - ①会長実務の見直しと分担 ②名簿管理の部への独立 ③会長辞任申出に対する慰留 ④会計部担当者の複数制
3. 市大祭参加について
 - ①同窓会として積極的参加 ②会員へ金券付案内状を郵送 ③OBコーナーを設置し、家族みんなが楽しめる企画を検討する。

定期総会・記念講演および

懇親会開催のご案内

日時 昭和63年 8 月 21 日 (日)

午前11時より

会場 名鉄ニューグランドホテル7階
(名古屋駅西口、新幹線駅前)

TEL (052) 452-5511

会費 3,000円

総 会 11:00~11:30

記念講演 11:40~12:40

講師 新学部長 木村吉男教授

演題 「情報化と経済学」

懇 親 会 12:40~14:40

新学長決まる

柴田清人前学長の任期満了に伴う学長選挙が行われ、5名の候補者の中から蜂須賀養悦氏が次期学長に選出された。任期は3月24日から4年間。同氏は名古屋大学医学部卒で、名市大医学部長を4年間勤められ、昭和58年4月より名市大名誉教授。専攻は細菌学。



就職状況

18名：名古屋市 11名：名古屋国税局
 6名：鐘紡 4名：旭化成ホームズ、大垣共立銀行 3名：セントラルファイナンス、セントラルリース、トーカン、三和銀行、日本電気、日本電信電話、富士通東海システムエンジニアリング、三井不動産販売
 2名：ジャスコ、フタバ産業、ポッカコーポレーション、伊藤ハム、協和銀行、十六銀行、住友生命、大和証券、中央信託銀行、中央相互銀行、中部電力、中部日本電気ソフトウェア、東海銀行、豊田通商、名古屋相互銀行、日立中部ソフトウェア、松阪屋、郵船航空サービス 1名：アイシンワナー、イトーヨーカ堂、イナックス、インターフィールド・コーポレーション、コニカ、セントラルシステムズ、テレビ愛知、トヨタ自動車、ビー・エス・ケー、フジパン、メルコムビジネス、ヤナセ、ヤマザキマザック、ユーキチ、ユニー、リコーエレメックス、いすゞ販売金融、愛知県信用保証協会、赤羽根町、阿久比町、稲沢市、今井富夫事務所、大阪有線放送社、岡崎信用金庫、刈谷市、岐阜県、共同コンピューター、近畿日本ツーリスト、黒川商店、国民金融公庫、小島塾、静岡信用金庫、資生堂、七宝町、若越、住宅金融公庫、神鋼商事、

学部人事異動

- 62年7月1日異動
 - Ⓢ 助教授（経済政策Ⅱ）筒井義郎
- 63年3月1日採用
 - 助教授（経営・会計学）安田志津江
- 63年3月31日退職
 - 助手（経済理論）三宅充展
 - 助手（経済会計学）野村光子
- 63年4月1日採用
 - 助手（経済理論）中山恵子
 - 助手（経営会計学）大代由佳里
- 63年4月1日異動
 - Ⓢ 経済学部長（教授）木村吉男
 - Ⓢ 教授（経営会計学）星野靖雄（助教授から）

新日本証券、積水化学工業、全国農業協同組合連合会、大日本紙業、高山信用金庫、瀧定、多治見市、田辺製薬、田原町、中央発條、中日アド企画、中部日本放送、電通国際情報サービス、東海ゴム工業、東海テレビ、東海電気工事、東海バイキングソフトウェア、東海郵政局、東海理化電気製作所、東急建設、東芝メディカル、豊田工機、豊田市、豊田中央研究所、名古屋市住宅供給公社、西尾市、日興証券、日本アイ・ビー・エム、日本交通公社、日本生命、日本通運、日本電装、日本特殊陶業、阪和興行、菱電サービス、日立コンピューターコンサルタント、日立製作所、富士通愛知エンジニアリング、豊和工業、北辰商品、丸万証券、三重銀行、三菱油化、名南経営センター、安田火災海上保険、安田生命、山田事務所、雪印乳業

計 算 セ ン タ ー 開 設

昭和63年4月、経済学部棟南側に計算センターが開設された。

建物は、RC2階建、延床面積1,000㎡でこじんまりとしているが、端末機38台を備えた計算実習室を2教室、講義室、研究室、図書資料室、学生や教職員が自由に使用できる端末機を設置した端末室等を設けると共に、計算実習室には教育効率を高めるためビデオや教師の端末機操作等を教室前方のスクリーンに投映する装置を設置する等、学生の情報処理教育の強化を進める設計となっている。

また、計算実習室及び端末室も床下配線となり、利用者が配線の端末につまずく等の危険を防止する工夫がこらしてある。

このセンターの移転に伴い、機械システムをACOS 850からACOS 930に変更し、同時にタイム・シュアリング・システムを採用することにより、講義中の計算機の応答待ちの時間を大幅に短縮することができるようになった。

以上のように、今回開設された計算センターは施設の面でも機能の面でも今までの計算



センターとは比較にならない能力を有するものになっている。

このセンターは、所長の小島誠、教授の磯本征雄、助手の藤井えみこ、パンチストの星野雪子、北川博美の5名が一体となって管理運営に当り授業の計画作成及び援助、全学対象の計算機利用サービス、大学の事務処理業務を行っている。

今後は、現在の計算実習室の利用率は20%程度で十分余裕があるので、教員の補充を行い、教養部学生を中心としてカリキュラムを再編成して計算機実務の拡大、強化をしていく方針である。

好評の市民公開講座開催さる！

昨年度好評を博した公開講座が、今年度(63年度)も昭和63年4月から64年1月まで開講されることになりました。

今回も昨年に引き続き、牛嶋正先生による財政学と松永嘉夫先生による国際経済論を担当していただき、さらに今回は、木村吉男先生による情報処理論も加わることになり、内容豊富な受講ができるようになりました。

昨年度の聴講の様子は、講師の先生の話によりますと、最初社会人と学生の学力の差を心配したが、実際開講してみると、社会人の勉学意欲は高く、心配した程の差は感じなかったし、また学生と社会人がともに同席で受講しているので、双方が意識し合っ

て普段の講義にはない緊張感が生まれて、学生にも良い影響を与えるようだったとのことでした。

今年度の講義内容(要約)は次のとおり。

1. 財政学：税制改革にともなう今後の財政運営のあり方
2. 国際経済論：対外経済摩擦と円高問題
3. 情報処理論：コンピュータによる情報処理

なお、受講者には受講修了証が交付されるそうですので、皆さんも是非参加されて、若き日の勉学に勤しんでいた(!?)頃を思い出していただきたいと思います。ただし、各科目30名定員で定員超過の場合は抽選となるようなので、次回受講希望される方は早めに申し込むことが肝心だと思います。

ゼミナール紹介

◆芝原ゼミ



歴史を単なる過去の出来事としてあなどることはできません。現在に至る過去からの系譜を探り、その繋がりを把握してこそ、現在の状況への理解が生まれ、未来への展望も生まれて来ようというものです。

芝原ゼミの活動は、日本経済において中心的な位置を占めてきた巨大資本の変貌を、一大画期である財閥解体から現在の企業集団に至った過程を学ぶことによりみつめ直して行くというものです。また、ほとんど驚異とまで言われた日本の高度成長がいかにして成し遂げられたか、それを可能ならしめた歴史的背景は何であったか等の、非常に興味深いテーマを含む内容となっています。

現在3年生が9名(女子4名)、4年生が9名(女子2名)の合計18名で構成されている芝原ゼミですが、4月22日には新3年生を迎えての新歓コンパも和気あいあいとした雰囲気のうちに行われ、ゼミ全体がよくまとまっているのが特長といえます。また、特筆すべきこととしては、昨年度ゼミ対抗ソフトボール大会の優勝が挙げられます。「勉強の出来るゼミとして通って来たのに、体が資本の芝原ゼミに変わってしまったなあ」というのは先生の談ですが、文武両道を目指し、先生を安心させるべく頑張っている今日この頃です。

◆上村ゼミ

四階の南側、眺め、日当たりとも申し分のない思わず住みたくなるような部屋、そこが上村ゼミです。この上村ゼミに今年度9人の新3年生が加わりました。4年生と合わせて計18人。ソフトボールをするにはうってつけの人数です。

それはさておき、私たちの専攻は「社会保障」です。3年生は、高齢化に伴う社会保障費増大などの問題を勉強します。4年生は、それらを踏まえた上で各々の意志が尊重され、研究対象は社会保障にとどまりません。「現代における貧困」、「水資源の問題」、「ボケ老人」、「女性問題」など各自のテーマも様々です。ちなみに、昨年度卒業生の就職先は、近畿日本ツーリスト、豊田通商、ユニー、東海ゴム、フジパン、雪印乳業、名古屋市などとなっています。

他のゼミと同様、毎年ゼミ旅行があります。今年も蓼名荘へ行き、新緑の中できれいな空気を思い切り吸って来ようと思っています。

(写真は62年度の卒業ゼミ生)



事業部だより

4月24日(日)第12回名市大OBゴルフコンペが、恵那峡CCにて行われました。優勝：桜井利勝氏(1期生)、準優勝：伊藤政明氏(5期生)でした。次回開催は10月22日(土)鈴鹿市中日CCの予定です。皆様のご参加をお待ちしております。また5月14-15日テニスの会が行われました。昨秋と同じ、恵那郡加子母村での連続開催となりました。今秋は9月17日-18日(場所未定)を予定しております。こちらの方も参加をお待ちしています。昨年好評でした大学祭模擬店へのOBコーナー設置参加は、11月3日を予定していますが、日時変更の可能性があるので、次のご案内にご注意下さい。

支部だより

—— 松阪屋：山の畑会 ——

我々山の畑会では、毎年春の新入社員歓迎会をはじめとする各種宴会や、ゴルフなど、仕事上の枠組みを越えたメンバー個々の活発な交流を行っております。

会の歴史も浅く、社内ではまだまだ少数派である為か、メンバーの結束力や会に対する帰属意識には、なかなか強いものがあります。

古川 博光 (1期生)	浅利 直樹 (7期生)
夫馬 公吉 (3期生)	佐藤 直樹 (8期生)
石川美津義 (3期生)	田島 清光 (8期生)
堀 正憲 (4期生)	水野 和明 (13期生)
岩田 栄三 (5期生)	大野嘉代規 (15期生)
夏目 進功 (5期生)	川村 寿 (17期生)
小川 茂 (6期生)	近藤 保彦 (18期生)
浜田 敏 (6期生)	後藤 直樹 (19期生)
田中 寛 (6期生)	早瀬 篤志 (20期生)
恒川 良一 (7期生)	

“故蒲野鎮君を悼んで”

私の最も親愛なる蒲野君。君は社会人となってこれから大きく飛躍しようという時に、まるで一陣の突風が



「愛知リーグ2部優勝の時の蒲野君(前列右から2人目)」

花を散らすようにこの世を去ってしまいました。

今思えば、君を抜きにしては現在の名市大軟庭部を語れず、また私にとっても大学での青春時代を語れないほど、君との4年間は計りし得ないものがありました。

突然襲った悪魔のために、君のあの雄姿を二度とテニスコートで見られなくなるのは非常に残念です。しかし君の血と汗と涙の染み込んだコートがある限り、君のことは私たちの胸の中に永遠に刻み込まれることでしょう。

(第12期TK)

医学部同窓会記念会館 開館される

医学部同窓会の記念会館の竣工式が5月12日に行われました。この記念会館は医学部創立40周年記念事業の一環として、医学部同窓会による募金と名古屋市費によって建てられたもので、瑞山会からも30万円の寄附をしました。

薬学部には既に同窓会館があります。経済学部にもやがてはりっぱな同窓会館を建てたいものです。その時には瑞山会の皆様のご協力よろしくお願いいたします。